



株式会社北條製館所

製造業
(あん製造業)

1954年創業の製あんメーカー。売上げが減少する夏でも売れるアイスクリーム用のあんや、蜂蜜のように甘いことからその名がついた「ハニーあん」ブランドなど、“加糖あん”を業界に先駆けて開発・製造した歴史をもつ。
エネルギーマネジメント事業者からのサポートを受け、設備の省エネ化、自動制御による最適運用を実現。



株式会社北條製館所

事業者概要 (2022年5月現在)
代表者 代表取締役 北條 久嗣
所在地 大阪府枚方市長尾家具町3-1-13
電話番号 072-851-3961
従業員数 110名
主な事業内容 業務用あんの製造・販売
URL <http://www.honeyan.co.jp/index.html>

取組の背景

- 工場全体の設備（照明や空調）の老朽化に伴う電気料金増加の軽減や、普段意識の届かないエネルギー使用量等を見える化することで、省エネ効果を図る取組を模索していた。
- あんを製造する工程で使用する蒸気ボイラーの運転操作を従業員の感覚で行っていたが、ガスのエネルギー効率向上のため、さらに細かく制御する必要があると考えていた。

#製あんメーカー #高効率ボイラー #EMS #エネマネ活用

取組の内容

EMSによるボイラーの最適運用

- これまで廃棄していた不規則に排出される工場の温水を、EMS（エネルギーマネジメントシステム）を活用し効率良く熱回収する取組を実施。具体的には、新設したバッファタンクに温水を貯水し、EMSで自動的にボイラーに給水することで、排熱の有効利用を実現。
- EMSを活用したボイラーの効率運用
始業時：設定した時刻に自動で運転開始
工場の稼働状況に応じて全4台のうち先に2台の運転を開始
終業時：遠隔操作でボイラーを待機状態に

→ EMS導入前と比較して、**60.6kL（削減率：4.1%）のエネルギー削減効果があった**



あんを製造する工程で蒸気ボイラーの熱を利用している

工場設備の省エネ化

- 照明のLED化・高効率空調への更新により省エネを実施。
特に空調はエネルギー消費量の大部分を占めており、取組の効果大。
- 高効率ボイラーへの更新
全4台あるボイラーのうち、老朽化していた炉筒煙管ボイラ2台を最新式の高効率貫流ボイラへ更新。
大幅なエネルギー消費量の削減を実現。

→ 設備更新前と比較して、**203.2kL（削減率：13.7%）のエネルギー削減効果があった**

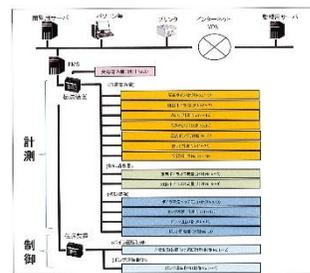


エネルギー使用状況はEMSと連携した端末でいつでも確認が可能

エネマネサービスと補助金の活用

- 以前から相談していたエネマネ事業者が設備の更新、EMS導入による効率運用を提案・支援。
- 令和4年度省エネ補助金の（A）先進事業と（D）エネマネ事業を併用しイニシャルコストを抑制。
- 補助金申請にあたってはエネルギー使用量の計測・届出から導入後の実績報告までエネマネ事業者の一貫サポートにより、現場の負担を軽減。

→ 設備導入後もエネマネ事業者と連携しEMSを有効活用 **積極的に省エネ活動に取り組んでいる。**



エネマネ事業者の提案により最適運用を実現